



白神十二湖ガイド 米内山 和代さん

青森県西津軽郡深浦町に在住の米内山和代さんです。元中学校養護教諭。40歳から海外のアフリカ大陸最高峰キリマンジャロ(5,895m) アメリカ大陸最高峰アコンカグア(6,962m) 世界第6位の高峰チョ・オユー(8,201m)などを踏破し、2018年7月中国新疆ウイグル自治区「ムスターグアタ(7,545m)」に登頂しました。退職後、森林セラピストとして白神十二湖のガイドをしています。

2009年当時、白神岳山頂にあるトイレは、とても汚いなどの白神岳登山者の苦情を耳にしたことで、白神岳に登ったらトイレ清掃をすることを始め、続けています。

昨年11月23日現在で、通算313回、2019年は4月から11月まで32回登っていました。そんな、米内山さんに当センターのSNS(フェイスブック)にて、「世界の山・白神の山・わが人生」のタイトルで、「2018年ムスターグ・アタ」連載中です。



2018年3月、ネパールヒマラヤ・チュクンにて。
バックはアマダプラム(6,856m)

白神山地ビジターセンターだより

SHIRAKAMI

No. 38
2020春号

写真: 澤田 満

特集

果てしないコケの世界。

名前を募集します!
NEWキャラクターに可愛い名前をつけてください!!!

ほくは NEWクッキー! かわいくなっただじま?

NEWキャラクター 誕生

ヤマネ(男の子) ツキノワグマ(女の子) アカゲラ(男の子)

【キャラクター名前募集期間】7月1日(水)~7月31日(金)
詳しくはホームページをご覧ください <https://www.shirakami-visitor.jp/>



白神山地ビジターセンター

〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1
TEL0172-85-2810 FAX0172-85-2833 HP <https://www.shirakami-visitor.jp/>

フェイスブック、
インスタグラムも
やってるよ!



暗門溪谷の コケを楽しむ

森や溪谷を歩くと土の上だけでなく、岩の上や木の幹にもコケがたくさん生えているのが見られます。特に湿気の多い溪流沿いではコケの種類や生育量も多く、景観とともに生態系の中でコケは重要な役割を果たしていることを実感します。青森県で記録されているコケの種類は蘚類、苔類、ツノゴケ類あわせて約700種と言われますが、最近新たに分布が見つかった種も少なくありません。

コケは樹木や草花と比べ小さいため、虫眼鏡やルーペを使わなければ形がわからないものが多いのですが、肉眼では同じように見えても葉の形や胞子を放出する器官である蒴(さく)の形もさまざまです。

維管束植物は種子で増えますがコケは胞子で増えるほか、葉につける無性芽で増えたり、葉のちぎれたところから新たな個体をつくることもします。また、コケは小さいことや根を持たないことなどを武器に岩や木の幹など、樹木や草花の生えにくいところにも生え、一見ひ弱にも見えるコケですが生え方や増え方を見ると非常にたくましさを感じさせる生きものです。

暗門溪谷は散策道の両側が大きな岩壁になっている暗門川沿いにある暗門溪谷ルートとその南側の山地にブナ林散策道があり、変化にとんだ環境にいろんなコケや植物を見ることができ、季節によっても違った姿を楽しむことができます。春から秋にかけて観察したコケは約120種を数えましたが、その一部を紹介します。暗門溪谷の散策道を歩きながら虫眼鏡を持ってコケをのぞいてみませんか、きっと新しい発見と感動がありますよ。



沢筋の湿り気のある土斜面に生えるふわふわした美しいコケ。



湿り気のある土斜面に多く、葉の先にとっくり形の無性芽器をつける。また、葉には藍藻の入った黒点があり藍藻と共生している。



土の上に生え、葉は退化し緑色の原系体と白い帽をつけた蒴が目立つ。



土の斜面によく生える、柔らかくなよなよとしたコケ。



土の上や倒木にはえ、春に明るい緑色の葉をだす。茎の先端に数本の小枝状の無性芽をつける。



土の斜面に生え、名前の由来は白い蒴を猪の頭部に見立てたもの。



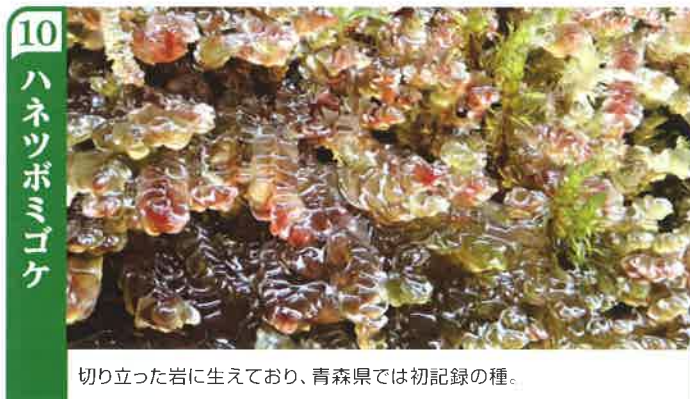
倒木や岩の上に生え、葉の縁は明るく緑どられ不規則な歯があり、トサカに似ている。



切り立った岩壁や土の斜面にマット状に生えている。一緒に生えているのはコケではなく維管束植物のモウセンゴケ。



水辺の岩や転石の上にマット状に生えることが多い。



切り立った岩に生えており、青森県では初記録の種。



小さな滴に生えており、雄株は茎の先端に花に似た雄花盤をつけ、雌株は球状の蒴をつける。



カツラやブナの樹幹にマット状にはえているのがよく見られる。



主に倒木の上などにマット状に生えているのがよく見られる。



倒木の上に生え、葉の縁にたくさんの無性芽をつける。



ブナの根や切り株などに多く生える。葉の先が折れやすいのが特徴。